



岩手県教育研究所連盟事務局
 岩手県立総合教育センター
 〒025-0301 花巻市北湯口2-82-1
 平成18年9月22日発行 第7号
www1.iwate-ed.jp/kenkyouren/



県教連の発展を目指す

岩手県教育研究所連盟 会長 吉川 健次

(岩手県立総合教育センター所長)

岩手県教育研究所連盟は、県内各地の教育研究機関相互の連携を密にし、教育に関する調査・研究の充実を図り、本県教育の向上に寄与することを目的として、昭和33年に発足し、本年度で48年目を迎えました。

この間、組織的にも充実し各地域の実態に応じた教育の実現・普及につとめ、研究・研修分野において大きな成果をあげているところです。

このように、組織的・内容的に充実してきた本連盟ですが、昨年度の市町村合併によりまして、今年度は加盟機関がこれまでの25機関から17機関となりました。

このような状況をうけ、本年度5月に釜石市にて開催いたしました定期総会において、今後の組織運営の在り方について協議いたしましたところ、加盟機関の減少に伴う運営費の減少、また二日間の開催が難しいという現状をふまえ、来年度以降の定期総会は総合教育センター

で一日開催として行うことと決定いたしました。これまで以上に事業内容の充実を図るとともに、より効率的な運営を努め、各加盟機関の力となる事業を進めていきたいと考えております。

例年秋に開催している所員研修会については、10月に花巻で行われる平成18年度全国特殊教育センター協議会へ参加し、全国の特別支援教育にかかわる様々な教育課題について、研修を深めていただきたいと考えております。各市町村で取り組んでいる特別支援教育の在り方について、大きな示唆をいただける研修会になると期待しております。

終わりになりましたが、今年度の総会において釜石市教育研究所の懇切丁寧なる会運営により実り多い協議がなされたことに感謝いたしますとともに、各加盟機関の益々のご発展を祈念いたしまして、挨拶といたします。



平成18年度岩手県教育研究所連盟総会の様子

平成18年度研究協議会の様子

研究協議会は、一日目に3分科会、二日目に全体会が行われました。協議の柱に沿って活発な意見が出されましたので、その一部を紹介します。

第1分科会 テーマ『教育研究所に期待される役割等に関する協議会』

教育研究所としての研修の在り方や学校評価について協議されました。

研修の在り方については授業時数確保や予算とのかかわりで市町村教研事業の見直しが進められており、教員の研修意欲を低下させないような研修の工夫が必要である。その一つの工夫として、市町村教研との共同事業、一人一研究による工夫などが紹介されました。学校評価に関わっては、学校評価項目の設定が重要であり、学校の経営の重点に即した検討が必要である。また、情報提供が不十分なまま、評価を受けている状況もあり、学校の考え方や児童・生徒の様子、教師の頑張りなどを十分伝えた上で評価してもらうことが大事であるという意見が交わされました。



第2分科会 テーマ『学習指導の改善等に関する協議会』

授業力向上や児童・生徒の学力アップについて協議されました。授業力向上に関しては、市教研と教育研究所の研修を一本化し、授業研究中心の研究会に変えていくこと、また、授業者が立候補できる仕組みをつくるのが大切であるということが話し合われました。また、学力アップについては、CRTやNRTの十分な活用、小中学校の連携、教育研究所の先行研究を整理・配付することにより、教師力を高めるような研究所の支援が必要であるという意見等も出されました。



第3分科会 テーマ『児童生徒の教育的支援・情報教育等に関する協議会』

学びの基礎研究として、教師と児童・生徒の人間関係を築くことについて教師の学び合いが必要であること。また、不登校児童生徒の支援について、校医、民生委員等を含めたサポート体制を整え、家庭状況を的確に捉え支援していくことが重要であること。さらに、障害をもっている児童・生徒への対応として、校医から専門的なアドバイスを受けながら、特別支援コーディネーターを活用し、家庭との連携を十分図ることが重要であるという意見等が交換がされました。



全体会 分科会報告、まとめの協議

全体会では、各分科会の報告とそれに対する質疑応答を中心に協議が行われました。その中には、教員の一人一研究、指導主事を活用した研修講座、小中系統的学習ドリル(国語、算数数学)の作成、教師力アップの取り組み、他校の校内研への参加、現場研究員との電子媒体でのデータ交換、ホームページの活用等、各教育研究所で工夫された多彩な取り組みが盛んに交流されました。

最後に、まとめとして当連盟の中川理事(総合教育センター研修部長)が講評を行いました。

学校評価においては、PDCAサイクルを確立し、何をいつまでにどのようにするかを明確にすることが重要であること。教育行政として不登校児童生徒と担任の橋渡しをするとともに、各地区の特別支援教育のセンターとしての各盲聾養護学校と連携・活用を図ること。

現場では指導と支援が混乱し、課題に対してねばり強く取り組む授業が軽視されている。授業改善という観点から知識や技能の定着をもう一度見直すことが必要であり、その役割は教育研究所にあること。

これらの講評を参加者全員で確認し、全体会を閉じました。



こんな時に活用したい 岩手県教育研究所連盟Webページ

<http://www1.iwate-ed.jp/kenkyouren/index.html>

(県教連サイトへは、次のようにして進めます。総合教育センターWeb 教育情報リンク集 県教連Web)

各教育研究所の事業を知りたい時

→ 県教連Webから「リンク」をクリックします

北上教育研究所リンク開始

岩手県教育研究所連盟Webに、新たに北上教育研究所Webをリンクしました。

現在、花巻市教育研究所、一関市教育研究所、陸前高田市教育研究所、釜石市教育研究所、遠野市教育研究所、二戸市教育研究所、総合教育センターがリンクしており、北上市を加えると県内8研究所がリンクされます。各教育研究所の特徴的な取組を知りたい時、ご活用ください。

また、国立教育政策研究所や全国の教育センターともリンクしており、全国レベルの教育資料や教育文献を探すのにとでも便利です。

北上市教育研究所WebページURL

<http://www.edu.city.kitakami.iwate.jp/kenkyujo/>



研究所で教育資料が必要な時

→ 県教連事務局が資料依頼に応えます。

事務局のある総合教育センターでは、閲覧室におよそ5万件の教育論文や資料を揃えています。

県内の教育研究所で必要な資料がありましたら、総合教育センターWebで探し、右の取り寄せ方により、総合教育センター企画調査室までご連絡ください。

必要な資料の取り寄せ方

総合教育センターWebを開く。
教育文献データベースをクリック。
検索語を入れ、必要な資料を検索する。
必要な資料が見つかった場合、資料を絞り込み、総合教育センターへ電話し、資料の送付依頼をする。

【連絡先】総合教育センター
企画調査室(0198-27-2833)

公開校を探したい時

→ 「県内研究指定校」をクリックします

学校公開研究会が盛んに行われていますが、いつどこで何の教科の公開を行っているかを調べることができます。

PDFにしてありますので、各学校へ配ることもできます。

会報や講演記録を見たい時

→ 「会報」をクリックします

会報第6号「学校改革と学校評価」
- 学校マニフェストをどう構築していくか -
国立教育政策研究所部長 小松郁夫先生

会報第4号「学校活性化大作戦」
塩竈市立第三中学校長 武田光彦先生

会報第2号「目標に準拠した評価に基づく学習指導の工夫」
元鹿沼市立東中学校長 鈴木節也先生

特別支援教育 国や県の動向をつかもう！ 所員研修会を開催

平成18年10月26日（木）花巻で開催

平成18年度岩手県教育研究所連盟所員研修会を、花巻温泉ホテル千秋閣で開催します。

今年度は、同日花巻温泉を会場に行われる全国特殊教育センター協議会研究協議会（岩手大会）と連携を図り、特別支援教育についての研修を行います。

特別支援教育に関わっては、学校教育法等の一部改正により、特別支援学級及び特別支援学校として特別な教育的ニーズに応じた教育の充実が求められており、市町村教育研究所としても喫緊の重要課題となっています。

今回は、文部科学省特別支援教育課長補佐の講話、岩手県教育委員会特別支援教育担当課長を講師に迎えての協議、岩手県立中央病院の前多先生の講演をいただき、国や県の特別支援教育の動向を知るとともに、市町村や学校現場での指導上の課題に対して具体的に学ぶ機会を設けました。

各教育研究所からたくさんの先生方の参加をお待ちしています。

期日 平成18年10月26日（木）
会場 花巻温泉 ホテル千秋閣（TEL 0198-37-2150 FAX 0198-27-4421）
対象 加盟市町村教育研究所の所員、研究協力員及び相談員等
日程

12:30 13:00 13:30 14:30 14:40 15:20 15:30 17:00

| | | | | | | | |
|----|----------|-----|--------|-----|--------|------|----------|
| 受付 | 開会 行事 | 講 話 | 休 憩 | 協 議 | 休 憩 | 記念講演 | 閉会 行事 |
|----|----------|-----|--------|-----|--------|------|----------|

内容

講話 講師 文部科学省初等中等教育局 特別支援教育課長補佐 古川 聖登 氏
協議 講師 岩手県教育委員会事務局学校教育室 特別支援教育担当課長 及川 求 氏
記念講演

演題 「子ども主体の豊かな学校生活の実現をめざして」 - 特別支援教育と医療 -

講師 岩手県立中央病院

小児科・周産期センター長兼緊急部次長 前多 治雄 氏

平成18年度岩手県教育研究所連盟役員

本年度もよろしくお願いたします。

| | | |
|-----|-------|--------------|
| 会長 | 吉川 健次 | 教育センター所長 |
| 理事 | 阿部 敬行 | 盛岡市教育研究所長 |
| | 佐藤 拓美 | 花巻市教育研究所長 |
| | 河東 眞澄 | 釜石市教育研究所長 |
| | 中川 誠悦 | 教育センター研修部長 |
| 監事 | 川原 博 | 矢巾町教育研究所長 |
| | 川村 秀彦 | 紫波町教育研究所長 |
| 事務局 | 澤藤 耕平 | 教育センター企画調査室長 |
| | 佐藤 卓 | 教育センター研修主事 |
| | 桑原 良幸 | 教育センター研修主事 |

岩手県教育研究所連盟事務局

岩手県立総合教育センター
企画調査室内
住所 028-0301 花巻市北湯口2-82-1
Tel 0198-27-2833（直通）
Fax 0198-27-3562
eメール tyosa@ceter.iwate-ed.jp